

ニュージーランド国立ワイカト大学

ニュージーランド国立ワイカト大学は、北島の中心地・オークランドから約 130 km南、ハミルトン市にある国立総合大学です。

65ヘクタールもの広大なキャンパスには3つの池があり、その周りを色とりどりの花や木々が取り囲む、自然と調和した素晴らしい環境にあります。

ワイカト大学の学生数 12,000人のうちおよそ 2,000人が留学生で、その出身地は 88カ国にも及び国際的な環境が特徴です。ワイカト大学は様々な研究分野で高い評価を得ています。

ニュージーランド概要

ニュージーランドは南半球にあるため、日本とは季節が逆になります。

- 人口 約520万人（2025年現在）
- 面積 約27万km²（日本の約4分の3）
- 首都 ウェリントン
- 公用語 英語・マオリ語・手話
- 時差 日本の+3時間（サマータイム時は+4時間）
- 通貨 ニュージーランドドル（NZ\$）
- チップ チップの習慣はありません。
- アクセス 飛行機の直行便は成田空港からオークランドまで約10.5時間。



研修地ハミルトンについて



ワイカト地方の中心都市ハミルトンは、人口約15万人の、ニュージーランドで4番目に大きい都市です。市の南北をワイカト川がゆったりと流れ、その豊富な水源と穏やかな気候を利用した酪農が盛んです。

郊外には羊や牛の群れを放牧する美しい牧場が見られ、ニュージーランドらしい自然風景が広がっています。

ニュージーランドが留学に適している理由

留学を成功させるためには、落ち着いて勉学に励むことのできる環境がとても大切です。ニュージーランドがホームステイや留学に適している主な理由は以下の3つです。

① **政府が留学生の受入れと保護に積極的**

ニュージーランド教育省は「留学生保護規定(Code of Practice)」を制定し、カリキュラムや施設、教師の質といった教育水準の維持と留学生の保護強化を進めています。また、国立資格審査局（NZQA）により、教育機関は定期的に審査を受けています。

② **治安が良い**

ニュージーランドは、他の大陸から地理的に離れているため、天然の防壁に守られているとも言われます。銃の所有が禁止されており、他の英語圏と比較すると凶悪犯罪の発生率が低いので、特に初めて留学する人にとっては緊張感からくるストレスは格段に少ないといえます。

③ **親日的で実直・誠実・親切な国民性**

ニュージーランド人は外国人に対してあまり偏見を持たず、包容力を持って接してくれます。ホストファミリーや学校の先生だけでなく、バスドライバーやショップの店員など、こちらのたどたどしい英語を理解しようと親切に接してくれる人に助けられるといった場面が多いです。また、反日感情が少ないのも、日本人留学生にとっては嬉しいことです。

General English（一般英語）コース

○ コース概要

一般英語コースは、主に日常生活で使う英語の習得を目指しています。

日本事務所について

ワイカト大学日本事務所は神戸にあります。

ワイカト大学が1989年に附属英語学校（当時はLanguage Institute)を設立した当初からワイカト大学で英語を学びたい日本人留学生の受け入れ窓口として現地スタッフと共に英語プログラムの案内を行ってきました。

現在も、多様化する様々なニーズ、年齢に応じた留学スタイルをご提案しています。

30年以上の経験と実績を持つワイカト大学留学のエキスパートである日本事務所が皆様の留学をサポートします。

アクセス

JR神戸駅・地下鉄ハーバーランド駅より徒歩5分
阪急/阪神/山陽 高速神戸駅より徒歩約10分

〒650-0044

神戸市中央区東川崎町1-3-3

神戸ハーバーランドセンタービル19F

ワイカト大学日本事務所

TEL: 078-360-0693